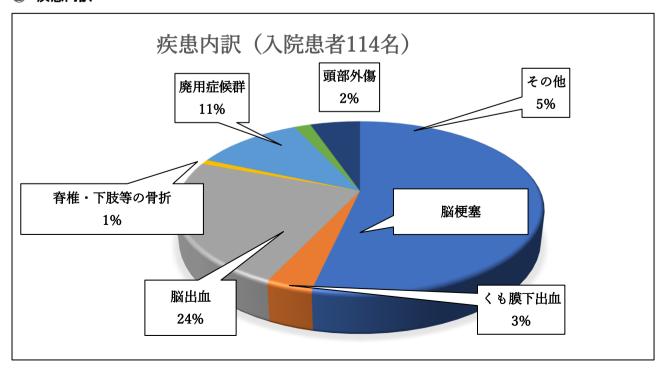
令和2年度回復期リハビリテーション病棟実績

入院状況

① 年齢分布



② 疾患内訳

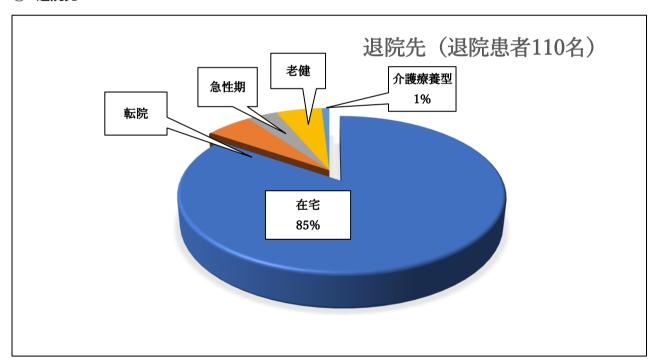


③ 平均在院日数と在宅復帰率





4 退院先



退院先詳細

在宅 93 名

「自宅 75 名 特別養護老人ホーム 5 名 有料老人ホーム 6 名 介護医療院 2 名 ケアハウス 0 名 ショートステイ 5 名 グループホーム 0 名 小規模多機能型居宅介護 0 名

転院(療養・一般)6名

急性期転科・転院 4名

老人保健施設 21名

5 リハビリの実施状況

患者様の日常生活動作がどの程度回復したかを評価するときに、当院ではFIM(フィム): Functional Independence Measure という評価方法を使用しています。FIM は計 18 の評価項目で構成されており、食事や更衣、トイレ動作、整容等のセルフケア(日常生活動作)、車椅子やベッド、浴槽などの乗り移り動作、歩行・階段昇降などの移動能力、またはコミュニケーションや社会交流などの認知面の項目もあります。各々の項目は1点から7点の7段階で採点します。総合計は126点で、点数が高いほど日常生活動作の自立度が高いことを意味します。利得効果とは点数が高いほど、短期間でリハビリケアに高い効果が得られたことを意味します。



